



花さき山

タイトル文字：滝平二郎



「明野高校の思い出」

令和 8 年度をもって、茨城県立明野高等学校が長い歴史に幕を閉じます。

明野図書館では、明野高校に関する資料などを紹介する特設コーナーを設けています。

甲子園出場時の浅野正勝監督から貴重な資料をお借りしております。ぜひ、ご覧ください。



お誕生日おはなし会

日時：8 月 22 日（土）
11：00～



絵本の読み聞かせや手遊びで
楽しみましょう。

※事前申し込み不要です。

育児コンシェルジュによるおはなし会

毎週土曜日

11:00～11:30

【育児コンシェルジュ】

10:00～14:30



映画会



子ども向け

「ロイヤルコージー

～レックスの大冒険～」

（上映時間 85 分）

日時：8 月 15 日（土）

10：00～

場所：明野図書館 視聴覚室

事前申し込み不要です。

「オジさん、
劇団始めました。」

（上映時間 124 分）

日時：8 月 16 日（日）

① 10：00～ ② 14：00～

場所：明野図書館 視聴覚室

事前申し込み不要です。

※2 回とも内容は同じです。

8 月の特集コーナー

「気になるタイトル本」

どんな内容だろう？と気になって
しまうタイトルの本を集めてみま
した！

皆さんもぜひ、行ったことのない
棚に足を運んでみてください♪

○明野図書館カレンダー○

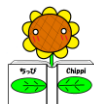
2026 年 8 月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

：休館日



輝け！五葉学園オールスターズ！

明野五葉学園特集



花さき山Forum No.466

「あの日の一冊」

梅山直子

白い壁に囲まれた静かな病室。ツンと鼻を刺すアルコールのにおい。絵本という言葉を知ると、私は真っ先にその光景を思い出す。

幼い頃は体が弱く、入退院を繰り返していた私にとって、病室で過ごす時間は退屈で長かった。現代のようにゲーム機やスマートフォンはなく、天井を見つめて一日を過ごすことも少なくなかった。そんな毎日の中で、唯一の楽しみが母の届けてくれる絵本であった。

小さな病室という限られた世界に身を置く私にとって絵本は、自由に世界を飛び回ることのできる魔法のような存在であった。ページをめくれば、森の中を駆け回り、海を渡り、見たこともない景色に出会わせてくれた。点滴につながれた体は動けなくても、心だけはどこへでも旅をすることができたのである。



なかでもお気に入りだった絵本は『おやつがほーいどっさりほい』である。耳に残るリズムカルなキャッチフレーズと、赤いギンガムチェックのクロスに並べられたおやつが、幼い私の心をたちまち物語の中へ引き込んだ。ページをめくるたびに胸が躍り、「もう一回読んで」と何度も母にせがんだことを今でも鮮明に覚えている。母の優しい声で読み聞かせてもらう時間は、不安な気持ちを忘れさせてくれる何よりの楽しみであり、病室にしながら自由な世界へ連れて行ってくれる、かけがえのないひとときであった。

大人になった今でも、その絵本を図書館で見かけると、白い病室や母の笑顔、ページをめくる音までも鮮やかによみがえる。本は知識や感動を与えてくれるだけではなく、読んだ場所や時間、寄り添ってくれた人のぬくもりまで記憶に刻み、人生の支えとなってくれる存在である。絵本とは、幼い日の思い出や大切な人のぬくもりを閉じ込め、何年経ってもその頃の自分へと優しく連れ戻してくれる宝物なのである。

(うめやま なおこ／明野五葉学園 前期課程教務主任)

★クイズに挑戦！！★

【今月の問題】

盆踊りを始めた人は誰？



※答えが待ちきれない方は→

前月号の答えは「月の船が天の川を渡るから」でした。

○筑西市立明野図書館○

住所：〒300-4517

茨城県筑西市海老ヶ島 2120-7

電話：0296-52-2466

メール：lib-akeno@royal.ocn.ne.jp

開館時間：午前 9 時～午後 7 時

—くらしに生かそうみんなの図書館—

明野図書館 Tel:0296-52-2466 <http://library-city-chikusei.jp/>